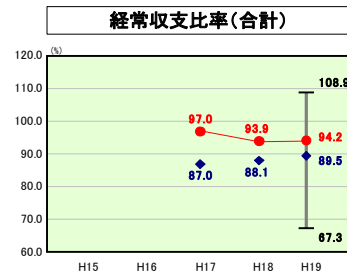


歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

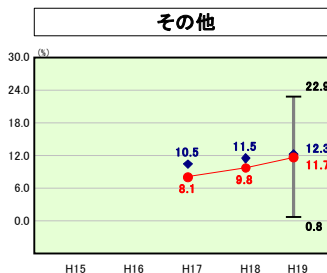
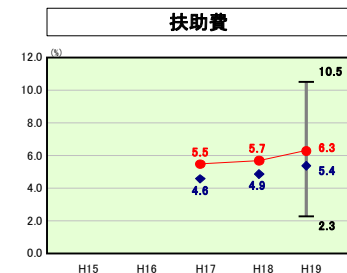
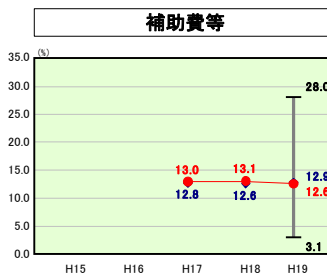
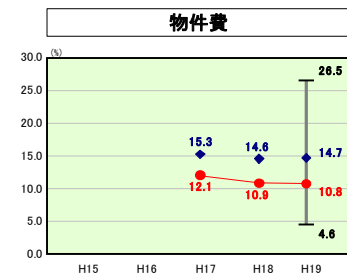
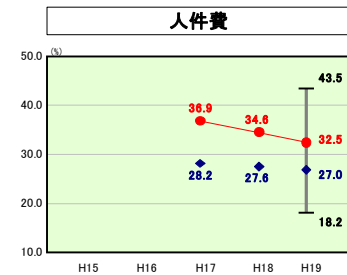
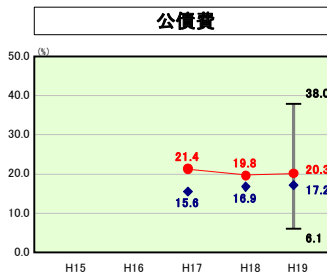
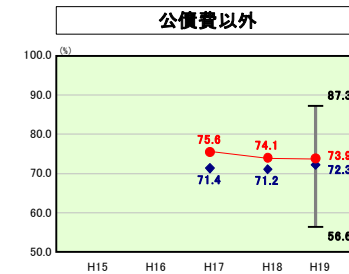
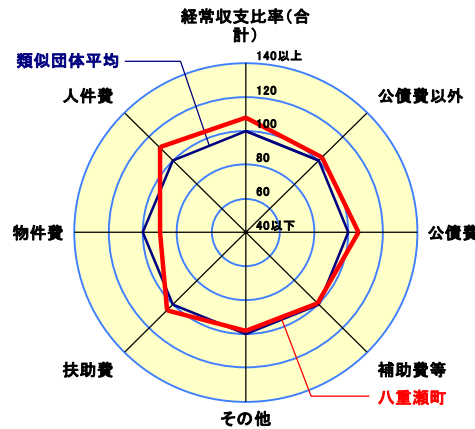
沖縄県 八重瀬町

経常収支比率の分析



当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 □
類似団体内最小値 ▽

人口	26,718 人(H20.3.31現在)
面積	26.90 km ²
歳入総額	11,159,189 千円
歳出総額	10,889,648 千円



分析欄

経常収支比率：対年度比0.3%の増になったが、人件費や各種団体等への補助金の見直しによる歳出削減を実施したが、公債費の増、普通交付税の減などの歳入減があり公債費が経常収支比率を押し上げる要因となった。今後も定員の適正化保育所の民営化などの歳出削減に努める。

人件費：定員管理の適正化計画により、平成17年度の248人から平成19年度は226人と22人の削減が図られた、今後も継続して取り組み適正化を図る。

物件費：地と横ばいの状態であるが、平成20年度に保育所の民営化が図られ今後、物件費の削減が図られることが推察される。

扶助費：法人保育所の新設による運営補助金の増となった、今後も民営化が進行されることから、運営補助金の増が見込まれる。

公債費：今後の地価を見ると区画整理事業等により、増加の傾向にある。今後も起債する事業を取捨選択を実施し、償還を平準化し公債費の抑制を図る。

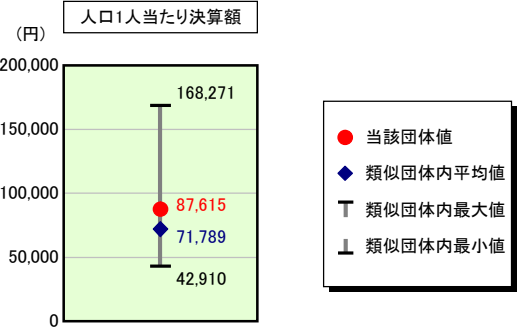
補助費等：単独の補助金を5%～20%削減されたことにより、類似団体平均を下回ることとなった。今後も補助金の適正化を図ることとする。

普通建設事業費：人口1人当たりの決算額が類似団体平均を大きく上回っている状況である。今後も新規事業の抑制を図り、継続事業の事業費の抑制を実施し、事業費の制限を図る。

歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

沖縄県 八重瀬町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

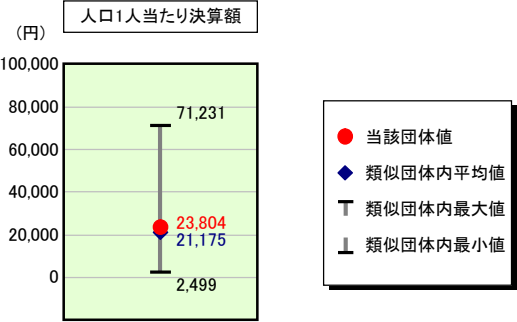
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	1,935,813	72,454	61,566	17.7
賃金（物件費）	154,360	5,777	4,205	37.4
一部事務組合負担金（補助費等）	303,999	11,378	7,620	49.3
公営企業（法適）等に対する繰出し（補助費等）	-	-	143	-
公営企業（法適）等に対する繰出し（投資及び出資金・貸付	-	-	0	-
公営企業（法非適）等に対する繰出し（繰出金）	147,170	5,508	2,851	93.2
事業費支弁に係る職員の人件費（投資的経費）	50,869	1,904	1,227	55.2
▲退職金	▲ 251,314	▲ 9,406	▲ 5,824	61.5
合計	2,340,897	87,615	71,789	22.0

参考

	当該団体	類似団体平均	対比（差引）
人口1,000人当たり職員数（人）	8.20	7.02	1.18
ラスパイレース指数	95.9	95.6	0.3

ラスパイレース指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである（以降の項目について同じ。）。
なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

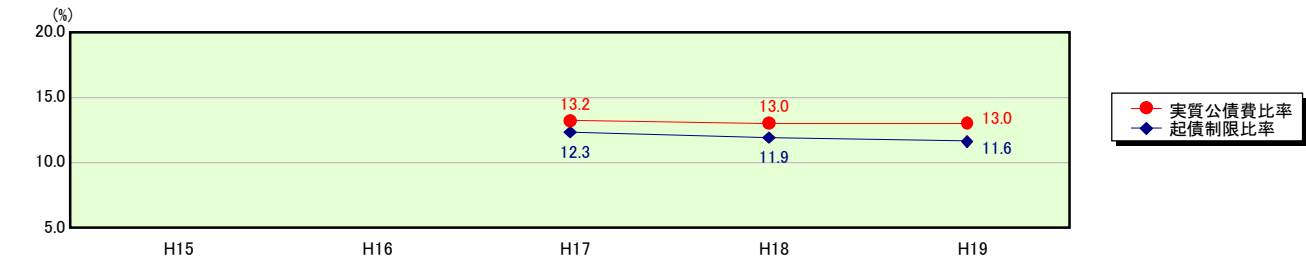


公債費及び公債費に準ずる費用（実質公債費比率の構成要素）

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 （繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除 満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの （年度割相当額）等	1,093,164	40,915	32,851	24.5
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	-	-	9	-
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金 又は負担金に充当する一般財源等額	34,706	1,299	10,088	▲ 87.1
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当す る一般財源等額	53,812	2,014	3,876	▲ 48.0
一時借入金利子 （同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く）	-	-	1,484	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された 合計	5,643	211	16	1,218.8
	▲ 551,338	▲ 20,635	▲ 27,148	▲ 24.0
	635,987	23,804	21,175	12.4

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている（以降の項目について同じ。）。

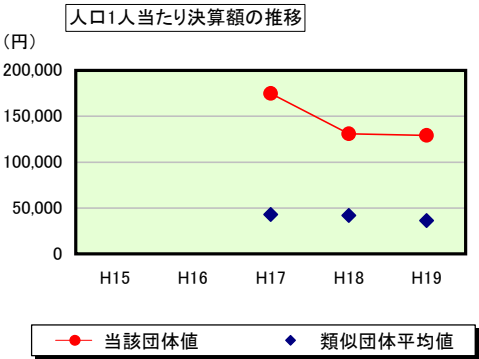
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

沖縄県 八重瀬町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H16	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H17	4,640,835	175,020	-	42,971	-	-
うち単独分	659,424	24,869	-	27,006	-	-
H18	3,456,090	130,883	▲ 25.2	41,759	▲ 2.8	▲ 22.4
うち単独分	620,525	23,499	▲ 5.5	25,833	▲ 4.3	▲ 1.2
H19	3,448,081	129,055	▲ 1.4	36,358	▲ 12.9	11.5
うち単独分	1,074,012	40,198	71.1	21,039	▲ 18.6	89.7
過去5年間平均	3,848,335	144,986	▲ 13.3	40,363	▲ 7.9	▲ 5.4
うち単独分	784,654	29,522	32.8	24,626	▲ 11.5	44.3